# BCST-40

Bluetooth® 2D バーコードスキャナー

# 取扱説明書

コンテンツ

ご注意
BCST-40 バーコードスキャナーについて
製品パラメータ
LED インジケーター
ビープ音
対応バーコード
快速開始
基本設定
システム設定
キーボード設定
カスタム設定を保存する
工場出荷時の設定に戻す9
ソフトウェアのバージョン番号の確認
バッテリー残量表示
データ伝送スピード
自動スリープモード
データバッファ
在庫モード
照明光制御
ビゲーションライト制御
音量調整
振動通知
スキャニングモード
自動赤色光遮断モード
連続読み取りモード
手動モード
ハンズフリーモード
接続方法19
ワイヤレス Bluetooth モード
Bluetooth 名前の設定
有線 USB モード
バーコード設定

Codabar	
Codabar を有効/無効にする	22
スタート・ストップキャラクタを伝送する	
Code 11	22
Code 11 を有効/無効にする	
チェックサム検証	23
Code 128	24
Code128 を有効/無効にする	24
GS1-128 (UCC-128/EAN-128 )·····	24
GS1-128 (UCC-128/EAN-128)を有効/無効にする	
USPS と FedEx	24
USPS と FedEx を有効/無効にする	24
Code 39·····	25
Code 39 を有効/無効にする	
スタート・ストップキャラクタを伝送する	
チェックサム検証	25
ASCII コード認識範囲の設定	
VIN (車両識別番号)	26
Code 39 VIN (車両識別番号)を有効/無効にする	
Code 32	
Code 32 を有効/無効にする	
Code 93·····	27
Code 93 を有効/無効にする	
EAN-8	
EAN-8 を有効/無効にする	27
チェックサム検証	
EAN-13	
EAN-13 を有効/無効する	
チェックサム検証	
ISBN	
EAN-13 を ISBN に変換する	28
EAN-13 を ISSN に変換する	
MSI	29
MSI を有効/無効する	

Checksum Code チェックサム検証	30
UPC-A	31
UPC-A を有効/無効にする	31
UPC-A に 0 を付加する	31
チェックサム検証	31
ナンバーシステムキャラクタ・・・・・	32
UPC-E	32
UPC-E を有効/無効にする	32
UPC-E1 を有効/無効にする	32
UPC-E の先頭文字を有効/無効にする	33
UPC-E を UPC-A に変換する	33
チェックサム検証	33
IATA 2 of 5	33
IATA 25 を有効/無効にする	33
Interleaved 2 of 5	34
Interleaved 2 of 5 を有効/無効にする	34
Matrix 2 of 5	34
Matrix 2 of 5 を有効/無効にする	34
Standard 2 of 5 / Industrial 2 of 5	34
Standard 2 of 5/Industrial 2 of 5 を有効/無効する	34
GS1 DataBar	35
GS1 DataBar を有効/無効する	35
GS1 DataBar Composite を有効/無効する	35
QR Code	35
QR Code を有効/無効する	35
通常/白黒反転 QR コード認識	36
Data Matrix	36
Data Matrix を有効/無効する	36
通常/白黒反転 Data Matrix 認識	36
PDF 417	37
PDF 417 を有効/無効する	37
Aztec code	37
Aztec Code を有効/無効する	37
Maxi code	38

Maxi Code を有効/無効する
Han Xin Code38
Han Xin Code を有効/無効する
通常/白黒反転 Han Xin Code 認識
データフォーマットを編集する
Code ID39
Code ID リスト
バーコードの停止コードに関する設定40
プレフィックス/サフィックス設定41
バーコードデータの先頭/末尾文字の削除42
大文字/小文字の設定
追加コード
Caps Lock 制御
特定の文字で始まるバーコードのみを出力する45
白黒反転したバーコードを出力する46
特定の開始文字を非表示する46
タイムスタンプ
ショートカットキー
出力文字タイプ
GS(^])をランダム文字に置換
付録  : キャラクター
付録 II:単独ショートカットキー
付録 Ⅲ:組み合わせショートカット

ご注意

#### 安全な使用のために

感電や火災の原因になりますので、装置やバッテリを分解したり、改造したりし ないでください。

本機は、火のそば、炎天下の車内、直射日光の当たる場所などで放置をしないでください。

#### お手入れについて

清潔なタオルでスキャナーの外表面を拭きます。

振動、ほこり、高温、低温、多湿、強い磁気、直射日光を避ける場所に保管して ください。

故障が発生した場合は、不具合の状況を記録し、カスタマーサービスにご連絡く ださい。

# BCST-40 バーコードスキャナーについて

## 製品パラメータ

物理的パラメータ		
材料	PC+TPU	
外見寸法	92mm(L)*32mm(W)* 27mm(H)	
メモリ	4 MB	
重さ	65g	
製品色	グレー・ブルー	
アラート	ブザー、LED インジケーター、振動	
データインターフェース	USB	
定格電圧	DC 5V	
バッテリー容量	1200mAh	
性能パラメータ		
センサー	640×480 CMOS	
イルミネーション	赤色 LED	
フォーカス	赤色 LED	
対応バーコード	Code 128、EAN-13、EAN-8、UPC-A、UPC-E、 Code 39、Code 93、Codabar、Interleaved 2 of 5、 Standard 2 of 5、Industrial 2 of 5、Matrix 2 of 5、 IATA 2 of 5、MSI、Code 11、ISBN、ISSN、、GS1 128、 GS1 DataBar、GS1 DataBar Expanded、GS1 DataBar Limited、QRCode、PDF-417、Aztec Code、Maxi Code、Data Matrix、Han Xin Code	
読み取り精度	≥5mil	
デコード速度	220 回/秒	
被写界深度の読み取り	4~50cm	
スキャン幅	300mm @ 400mm	
最低コントラスト	25%	
デコード角度	ロール 360°、ピッチ±55°、ヨー±55°	
水平シリンダースキャン	直径:20mm	

Bluetooth パラメータ		
Bluetooth バージョン	Bluetooth 5.0	
通信周波数	2.402GHz - 2.480GHz	
伝送速度	1Mbps	
送信範囲	≥40 m	
認証取得	CE & FCC & RoHS	
環境パラメータ		
動作温度	0 to 50°C / 32 to 122°F	
保管温度	0 to 50°C / 32 to 122°F	
動作湿度	20-85%(結露なし)	
保管湿度	20-85%(結露なし)	

## LED インジケーター

LED インジケーター状態	動作
	BCST-40 が Bluetooth ワイヤレステク
	ノロジーを介してペアリングされてい
緑色の LED が点滅している	るが、デバイスに接続されていません。
	スキャナーは再接続しようとしていま
	す。
緑色の LED が一回 点減した	バーコードが正常に読み取られ、コン
緑巴の LED か一回点滅した	ピュータにアップロードされました。
	Bluetooth 接続待ちの状態で、他のデバ
育巴の LED か点滅している	イスで検出可能となります。
青色の LED が一回点滅した	バーコードは正常に読み取られ、バッ
	ファに保存されました。
青色の LED が常時点灯している	セットアップモード
黄色の LED が点滅	ローバッテリー
	充電中 (満充電になると赤色の LED が
小白の ヒレ が市時点灯している	消灯します。)

## ビープ音

ビープ音	動作
短い高音(100ms)が1回鳴った。	バーコードを正常に読み取りました。
	データはスキャナーから PC/スマートフ
短い高音(20ms)が1回鳴った。	ォン等デバイスにアップロードされまし
	<i>t</i> c.
	設定エラー(セットアップ状態では、青色
	の LED は点灯したままです)
「「「「「「」」」 「「」」「」」「」」「」」「」」「」」「」」「」」「」」「」	Bluetooth ペアリング失敗(ペアリング中
支い同日(4001113)が1回鳴うた。	にのみ発生します)バ
	ッファ容量がなくなったため、スキャンさ
	れたバーコードは保存されません。
長い高音(800ms)は 2 回または数	LISPが認識されています
回を鳴った	
	セットアップモードに入りました。(青色
二和卒(低卒かに宣卒)	LED が点灯)
	設定モードを終了しました。(青色 LED 消
	火丁)
三和音(高音から低音)	Bluetooth 接続が成功しました。
短い音が 2 回鳴った	Bluetooth 接続が中断しました。
短い音(低音から高音まで)が2回	
鳴った。	設定に成功しました。
短いビープ音(高音から低音)が 2	PC/スマートフォン等デバイスとの接続が
回鳴った。	中断されました。
長い高音が 2 回鳴った。(高音か	ワイヤレスモードでスキャナーの電源が
ら中音)	入れました(USB 接続が切断されている)
長い高音が 2 回鳴った。(中音か	ワイヤレスモードでスキャナーの電源が
ら高音)	切れました(USB 接続が切断されている)

対応バーコード

BCST-40 が対応可能のバーコードは、下記のリストで確認してください。詳しくは、バーコードタイプ設定をご覧ください。

対応可能バーコー	۲	プリセット
Codabar		有効
Code 11		無効
Code 128		有効
GS1-128 (UCC/EAN	J-128)	無効
USPS		有効
FedEx		有効
Code 39		有効
Code 32		無効
Code 93		有効
EAN-8		有効
EAN-13		有効
ISBN		無効
ISSN		無効
MSI		無効
UPC- A		有効
UPC-E		有効
	IATA 2 of 5	無効
2 of 5 barcadas	Interleaved 2 of 5	有効
2 OF 3 Darcoues	Matrix 2 of 5	無効
	Standard 2 of 5 / Industrial 2 of 5	無効
QRCode		有効
PDF-417		有効
Aztec Code		無効
Maxi Code		無効
Data Matrix		有効
Han Xin Code		無効
GS1 DataBar、GS1 DataBar Expanded、GS1 DataBar Limited		有効

## 快速開始

本書の設定用バーコードを読み取ることにより、BCST-40 バーコードスキャナーの設定を変更することができます。BCST-40 スキャナーの設定例は以下のとおりです。

ご注意:出荷時のデフォルト設定は、「\*」で示されています。

ステップ		動作
1	スキャントリガーを3秒間に長	押ししてスキャナーの電源をオンに
	します。	
	バーコードをスキャンしても	ェットアップモードに入ります。
		80
2	- F	
	セッ	トアップ
設定バーコードを読み取ります。 例えば:		み取ります。例えば:
3		
		150C
Codabar を有効する		rを有効する
	下記のバーコードを読み取っ	下記のバーコードを読み取って誤
	てセットアップモードを終了	ってスキャンした設定バーコード
4	します	をクリアします。
	a sa	axa
	「休仔しし於」	ほ子で9於」



基本設定

#### システム設定

BCST-40 は Windows、Android、MacOS と互換性があります。 デフォルトでは Windows/Android 適応に設定しています。下記の関連バーコードをスキャンして システムを設定することができます。 ご注意:Android デバイスで BCST-40 を使用する場合は、Gboard を入力として

適用してください。スキャナを「Windows / Android」モードに、入力キーボードを「アメリカンキーボード」に設定してください。スキャナキーボードの言語を Gboard 対応可能の US キーボードに設定する必要があります。Gboard の言語設定は出力に影響しません。





- (\*) Windows/Android モード
- キーボード設定











#### カスタム設定を保存する

BCST-40 は設定をカスタマイズして保存することができます。カスタム設定を保存するには、「セットアップ」-「カスタム設定のバーコード」(例えば、「出力コード ID」)-「カスタム設定の保存」バーコードを順番に読み取ります。「カスタム設定の保存」バーコードを読み取ると、スキャナーはセットアップモードを終了します。

スキャナーを再構成してから、カスタム設定に復元したい場合は、「セットアップ」 - 「カスタム設定の復元」バーコードを読み取ります。「カスタム設定の復元」バ ーコードを読み取ると、セットアップモードを終了します。









#### 工場出荷時の設定に戻す

以下の状況では、「工場出荷時の設定に戻す」のご利用をお勧めします。

1. 設定が間違っているか、バーコードの読み取りに失敗した場合。

2. 以前の設定が忘れられました、バーコードスキャンがそちらの設定の影響を受けたくない場合。

3. よく使われない設定を使用した後、初期設定に復元する場合。

「セットアップ」-「工場出荷時の設定に戻す」バーコードを順番にスキャンしま す。「保存して終了」のバーコードを読み取る必要はありません。

ご注意:工場出荷時の設定に戻した場合、在庫モードで保存されたデータはクリアされます。



工場出荷時の設定に戻す

#### ソフトウェアのバージョン番号の確認

ソフトウェアバージョンを確認するには、バーコード「セットアップ」-「ソフト ウェアのバージョン番号の確認」をスキャンします。 ソフトウェアのバージョン 番号は、BCST-40に接続されているデバイスに出力されます。 ソフトウェアのバージョンを確認するには、通常、設定モードで実行されるため、 ソフトウェアバージョンの表示後に「保存せずに終了」バーコードをスキャンす る必要があります。



ソフトウェアのバージョン番号の確認





#### バッテリー残量表示



## データ伝送スピード







#### 自動スリープモード

バッテリーの電力を節約するために、ス	キャナが設定した時間間隔で、自動的に
スリープモードに移行することが実現で	きます。デフォルトの時間間隔では、10
分間に設定されています。	
e sie	<b>I</b> SI
8.400.0	33.2.7
i a cr	- 637
(*)目動スリーフモードを有効する	目動スリーブモードを無効する
	비정비
1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	2202
	「「「「「「「「「「」」」
1 分間	3分間
24-1004	9.9000
LELIST N.	
5 分間	(*)10 分間
	I I I I I I I I I I I I I I I I I I I
30 分間	60 分間

#### データバッファ

レシーバーが送信範囲外にある場合、読み取られたすべてのデータは 4Mb のバ ッファに保存されます。 デバイスにデータを一括アップロードするには、送信範囲に戻ってトリガーをダ ブルクリックします。 スキャナーの電源を入れるたびに、バッファーに保存されているバーコードを消 去するかどうかを設定することができます。









自動バッファークリアを有効する (\*) 自動バッファークリアを無効する 下記のバーコードをスキャンして、データを自動的にアップロードする/しないと 設定することができます。デフォルトで「バッファデータの自動アップロードし ない」に設定していました。

接続が成功した後にバッファ内のデータを自動的にアップロードするには、「バッファデータの自動アップロードを有効する」を設定してください。



在庫モード











セットアップ







照明光制御

<ul> <li>(*) スキャン時に点灯</li> </ul>		
	<b>国第回</b> 点灯しない	

ビゲーションライト制御







音量調整



振動通知







#### スキャニングモード

#### 自動赤色光遮断モード

デフォルトでは、スキャニングモードは自動赤色光遮断モードに設定されていま す。トリガーをクリックすると、読み取り窓から赤い光が投光され、バーコード をスキャンできます。バーコードが正常にスキャンされない場合、設定した待機 時間後にレーザーは自動的に消光します。通常、デフォルトは2秒で、1秒、2 秒、3秒、5秒に設定できます。バーコードを正常にスキャンした場合はレーザ ーがすぐに消えます。 例:下記の手順に従って自動赤色光遮断モードを有効にして、待機時間を1秒に 設定します。 1. 「セットアップ」バーコードをスキャンする 「自動赤色光遮断モードモード」のバーコードを読み取ります。 2. 3. 「自動赤色光遮断モードの待機時間を設定」のバーコードを読み取ります。 「1秒」のバーコードを読み取ります。 4. 5. 「保存して終了」のバーコードを読み取ります。 (\*) 自動赤色光遮断モード 自動赤色光遮断モードの待機時間を設 5 利 50 秒





#### 連続読み取りモード

連続読み取りモードでは、トリガーをク	リックする必要なくて、赤い光が常時投	
光され、スキャナが自動的にスキャン状態に入ります。		
バーコードを正常に読み取ったまでに赤いレーザーは消光されません。バーコー		
ドを正常に読み取ると、スキャナーはレーザーが消えて待機モードに入ります。		
デフォルトの待機時間が 2 秒に設定され、ご利用環境により、400ms、800ms、		
1 秒、2 秒、3 秒、5 秒、10 秒、10 秒、15 秒に設定することができます。		
待機時間が経過するとスキャナのレーザーが再び投光されます。スキャナがバー		
コードを正常に読み取るとレーザーが消	えます。この動作を繰り返し行います。	
例:下記の手順に従って連続読み取りモ	ードを有効にして、待機時間を 1 秒に設	
定します。		
1.「セットアップ」のバーコードを読み	取ります。	
2.「連続読み取りモード」のバーコードを読み取ります。		
3.「連続読み取りモードの待機時間」の	)バーコードを読み取ります。	
4.「1 秒」 のバーコードを読み取ります	t.	
5.「保存して終了」 のバーコードを読み取ります。		
ご注意:アスタリスク "*"は各設定の出荷時のデフォルト値を示しています		
• Ko		
Contained and the second se		
同範論	国政論	
連続読み取りモード	連続読み取りモードの待機時間を設定	
SALE.	1695.300	
	画語法	
400ms	800ms	
in Ur i	高変圧	
一秒	(*) 2 杉)	







手動モード

手動モードでは、トリガーを押すと、赤色のレーザービームを投光し、バーコー ドを読み取ることができます。次のような状況になると、赤色のレーザーが消光 します。 バーコードを正常に読み取りました トリガーを放しました。



ハンズフリーモード







接続方法

#### ワイヤレス Bluetooth モード

Bluetooth HID モードがデフォルト設定です。Bluetooth HID モードに設定する には、「セットアップ」-「Bluetooth HID モード」-「保存して終了」の順でバー コードを読み取ります。 BCST-40 が Bluetooth ワイヤレステクノロジー経由でデバイスと接続したことが ない場合は、電源が入れた後、BCST-40 は自動で接続待ちの状態に入ります。 さらに、以下のペアリングバーコードをスキャンして、スキャナーを接続待ちの 状態に移行することもできます。 Bluetooth を介してデバイスとペアリングしたことがあるデバイスである場合 は、、BCST-40 は次回電源を入れたときに自動に再接続されます。 ご注意:通常、BCST-40 は以前に接続されたデバイスに自動的に再接続できます。 失敗した場合、ホストデバイスのリストから BCST-40 のペアリング履歴を削除し てもう一度ペアリングして接続してください。







HID モードでは、BCST-40 と接続してから、 お使いのスマートフォンは仮想キー ボードが非表示されます。iOS ユーザーの場合、ポップアウトするには、トリガ ーを1秒間長押します。もう一度長押しすれば、仮想キーボードが非表示されま す。下記通りでご参考ください。

14:48	::!! 중 ∎)	14:48	::!! <b>≑</b> ∎_>
< Notes	Done	< Notes	. Done
6921734913159 6921734913159 6921734913159 6921734913159 6921734913159 6921734913159 6921734913159 6921734913159 6921734913159 6921734913159		6921734913 6921734913159 6921734913159 6921734913159 6921734913159 6921734913159 6921734913159 6921734913159 6921734913159 6921734913159	3159
	<b>(+</b> )		
i i'm	we		
qwertyu	i o p		
a s d r g n j	K I		
	return		
T23 Space	. O.		<b>(</b>
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		
ご利用のデバイスが Andro	pid である場合	は、仮想キーボ	ードを有効するには、下
記の手順に従って操作して	ください。		
1. Android デバイスで「	設定」を開きる	ます。	
2. 言語と入力方法を選択し	します。 ご利用	用のアンドロイ	ドデバイスのバージョン
に応じて、次の手順を実行	します。		
Android 7.0 以降:「物理キ	ーボード]→[仮	え想キーボードの	)表示]を選択します。
Android 6.0 以降:現在の	キーボード→ハ	ヽードウェア(入っ	カ方法の表示)を選択しま
す。			





#### Bluetooth 名前の設定

BCST-40 は、Bluetooth 名前設定が可能で、文字数が 32 桁を超えることができま せん。Bluetooth 名前を設定する前に、BCST-40 が Bluetooth HID モードまたは Bluetooth GATT モードで動作することを確認してください。「セットアップ」-「Bluetooth 名前の設定」-Bluetooth 名前(付録の各文字のバーコードを読み取り ます)-「保存して終了」を読み取ります。 ご注意:Bluetooth 名前を設定した後は、ワイヤレス Bluetooth 接続を切断して、 スマホ/コンピュータ等デバイス端末でペアリング履歴を削除してください。 Bluetooth を介してスキャナーをスマホまたはコンピューターに再接続すると、 新しい Bluetooth 名を表示します。 例えば、「Tom」を Bluetooth 名前として設定する手順は下記通りで参考してくだ さい。 1.「セットアップ」バーコードを読み取ります。 2.「Bluetooth 名前の設定」バーコードを読み取ります。 3.付録の「T」のバーコードを読み取ります。 4.付録の「o」のバーコードを読み取ります。 5.付録の「m」のバーコードを読み取ります。 6.「保存して終了」のバーコードを読み取ります。

## Bluetooth 名前の設定

#### 有線 USB モード

BCST-40 が USB ケーブルを介してコンピューターに接続されている場合、USB モードでのデータ送信が優先となります。





バーコード設定

Codabar



Code 11







チェックサム検証

Code11 はチェックサム文字がデータに含まれることが強制されていません。チェックサム文字が含まれている場合は、チェックサム文字がバーコードデータの 末尾の1桁または2桁になります。 すべてのデータに基づく計算値として、チェックサム文字はデータが正しいかどうかを検証します。

スキャナがデフォルトで「バーコードを検証しない」に設定されている場合、ス キャナはすべてのバーコードを読み取ります。

スキャナが「1 桁のチェックサム文字で検証」に設定されている場合、スキャナ はバーコードデータの末尾の 1 桁に基づいてデータを検証します。 チェックサ ム文字なしの Code11 または 2 桁のチェックサム文字付き Code 11 を読み取るこ とはできません。

スキャナが「2桁のチェックサム文字で検証」に設定されている場合、スキャナ はバーコードデータの末尾の2桁に基づいてデータを検証します。 チェックサ ム文字なしのCode 11または1桁のチェックサム文字付きCode 11を読み取るこ とはできません。

スキャナが「チェックサム文字を出力して検証」に設定されている場合、スキャ ナはバーコードデータの末尾の1桁または2桁に基づいてデータを検証します。 検証に合格すると、スキャナは通常のデータの末尾の1~2桁としてチェックサ ム文字を出力します。 Inateck BCST-53 はデフォルトでチェックサム文字を出力 します。

スキャナが「チェックサム文字を出力しないで検証」に設定されている場合、ス キャナはチェックサム文字を出力しません。









**Code 128** 

Code128 を有効/無効にする





GS1-128 (UCC-128/EAN-128)



USPS と FedEx







Code 39



チェックサム検証

Code39 はチェックサム文字がデータに含まれることが強制されていません。チェックサム文字が含まれている場合は、チェックサム文字がバーコードデータの 末尾の1桁になります。 すべてのデータに基づく計算値として、チェックサム 文字はデータが正しいかどうかを検証します。

スキャナがデフォルトで「バーコードを検証しない」に設定されている場合、ス キャナはすべてのバーコードを読み取ります。

スキャナが「チェックサム文字を出力して検証」に設定されている場合、スキャ ナはバーコードデータの末尾の1桁に基づいてデータを検証します。検証に合格 すると、スキャナは通常のデータの末尾の1桁としてチェックサム文字を出力し ます。この場合はチェックサム文字なしの Code39 を読み取ることはできません。 スキャナが「チェックサム文字を出力しないで検証」に設定されている場合、ス キャナはバーコードデータの末尾の1桁に基づいてデータを検証します。検証に 合格すると、スキャナはバーコードを読み取られますが、チェックサム文字を出 力しません。この場合はチェックサム文字なしの Code39 を読み取ることはでき ません。





VIN (車両識別番号)

Code 39 VIN (車両識別番号)を有効/無効にする		
UIN を有効する	(*) VIN を無効する	

Code 32

Code 32 を有効/無効にする
Code 32 は、通常イタリアの医療製品に適用され、Code 39 の特別な形式です。
BCST-53 はデフォルトで Code 32 を無効に設定しています。









(\*) Code 32 を無効する

Code 32 は先頭文字が A に固定されています。以下の関連するバーコードをスキャンして、Code32 の先頭文字 A を有効/無効にするオプションを選ぶことができます。 BCST-53 はデフォルトで Code32 の先頭文字 A を無効に設定しています。





(\*) Code32 の先頭文字"A"を無効する

Code 93



EAN-8







チェックサム検証 ・ (\*)EAN-8 チェックサムを送信する チェックサムを送信する EAN-8 チェックサムを送信しない

**EAN-13** 



**ISBN** 









MSI







Checksum Code チェックサム検証

MSI はチェックサム文字がデータに含まれることが強制されていません。チェックサム文字が含まれている場合は、チェックサム文字がバーコードデータの末尾の1桁または2桁になります。 すべてのデータに基づく計算値として、チェックサム文字はデータが正しいかどうかを検証します。

スキャナがデフォルトで「バーコードを検証しない」に設定されている場合、ス キャナはすべてのバーコードを読み取ります。

スキャナが「1桁のチェックサム文字で検証」に設定されている場合、スキャナ はバーコードデータの末尾の1桁に基づいてデータを検証します。 チェックサ ム文字なしの MSI または2桁のチェックサム文字付き MSI を読み取ることはでき ません。

スキャナが「2桁のチェックサム文字で検証」に設定されている場合、スキャナ はバーコードデータの末尾の2桁に基づいてデータを検証します。 チェックサ ム文字なしの MSI または1桁のチェックサム文字付き MSI を読み取ることはでき ません。

スキャナが「チェックサム文字を出力して検証」に設定されている場合、スキャ ナはバーコードデータの末尾の1桁または2桁に基づいてデータを検証します。 検証に合格すると、スキャナは通常のデータの末尾の1~2桁としてチェックサ ム文字を出力します。 BCST-53 はデフォルトでチェックサム文字を出力します。 スキャナが「チェックサム文字を出力しないで検証」に設定されている場合、ス キャナはチェックサム文字を出力しません。





1 桁のチェックサム文字で MSI を検証 する







**UPC-A** 











(\*) UPC-A チェックサムを送信しない

ナンバーシステムキャラクタ

UPC-A の先頭の桁はナンバーシステムキャラクタです。 以下の関連するバーコ ードをスキャンして、UPC-A ナンバーシステムキャラクタを出力する/しないオ プションを選ぶことができます。デフォルトで「UPC-A ナンバーシステムキャラ クタを出力する」に設定しています。



を出力する



出力しない

UPC-E



に設定しています。







IATA 2 of 5







Interleaved 2 of 5



## Matrix 2 of 5

## Standard 2 of 5 / Industrial 2 of 5

Standard 2 of 5/Industrial 2 of 5 を有効/無効する	
以下の関連するバーコードをスキャンして、Standard 2 of 5/Industrial 2 of 5 を有	
効/無効にするオプションを選ぶことができます。デフォルトで「Standard 2 of	
5/Industrial 2 of 5 を無効する」と設定します。	
	回熟業
Standard 2 of 5/Industrial 2 of 5 を有効	(*)Standard 2 of 5/Industrial 2 of 5 を無
する	効する





## GS1 DataBar

GS1 DataBar Limited、GS1 DataBar Expanded、GS1 DataBar Stacked 等バーコー ドは、GS1DataBar と同じで、以下の設定バーコードをスキャンして設定を変更 します。

GS1 DataBar を有効/無効する	
<ul> <li>●</li> <li>●</li> <li>●</li> <li>●</li> <li>●</li> <li>(*)GS1 DataBar を有効する</li> </ul>	GS1 DataBar を無効する
GS1 DataBar Composite を有効/無効する	5
(*) GS1 DataBar Composite を有効する	GS1 DataBar Composite を無効する

## **QR Code**

Micro QR Code 等バーコードは、QR Code と同じで、以下の設定バーコードをス キャンして設定を変更します。







通常/白黒反転 QR コード認識

「通常 QR コードのみを読み取る」とは、スキャナーが白い背景と黒い線のある 通常 QR コードのみを読み取ることを意味します。

「通常/白黒反転 QR コードを読み取る」とは、背景が黒で線が白い白黒反転された QR コードも通常の QR コードのように読み取ることができることを意味します。

スキャナーはデフォルトで、通常の QR コードのみを読み取ります。 必要に応じて「通常/白黒反転 QR コードを読み取る」に設定できます。



「日月日日」

二日月日日

二日日日

二日日

二日

<

**Data Matrix** 

Data Matrix を有効/無効する

「通常 Data Matrix のみを読み取る」とは、スキャナーが白い背景と黒い線のある通常の Data Matrix のみを読み取ることを意味します。

「白黒反転 Data Matrix のみを読み取る」とは、スキャナーが背景が黒で線が白い白黒反転された Data Matrix のみを読み取ることを意味します。

「通常/白黒反転 Data Matrix を読み取る」 とは、2 種類の Data Matrix を読み取る ことができることを意味します。

スキャナーはデフォルトで、通常の QR コードのみを読み取ります。 必要に応じ て「通常/白黒反転 Data Matrix を読み取る」または「白黒反転 Data Matrix のみ を読み取る」に設定できます。







## PDF 417

Micro PDF 417 等バーコードは、PDF 417 と同じで、以下の設定バーコードをス キャンして設定を変更します。



Aztec code







Maxi code







# データフォーマットを編集する

Code ID

Code ID 文字は、バーコードのコードタイプを識別します。複数のコードタイプ をデコードするときに役立ちます。 以下の関連するバーコードをスキャンして、バーコードの先頭に Code ID を付加 する/しないオプションを選ぶことができます。デフォルトで「Code ID を付加し ない」と設定します。





Code ID を付加する

Code ID リスト

Code タイプ	Code ID
Code 128	а
EAN-13	b
EAN-8	С
UPC-A	d
UPC-E	е
Code 39	f
Code 93	g
Codabar	h
Interleaved 2 of 5	i
Standard 2 of 5、Industrial 2 of 5	j
Matrix 2 of 5	k
IATA 2 of 5	
MSI	m
Code 11	n
ISBN	Р
ISSN	q





セットアップ

QRCode	А
PDF-417	В
Aztec Code	С
Maxi Code	D
Data Matrix	E
Han Xin Code	F
GS1 128	G
GS1 DataBar、GS1 DataBar Expanded、GS1 DataBar Limited	Н

## バーコードの停止コードに関する設定

バーコードの停止文字としてEnterを適用する/しないオプションを選ぶことができます。デフォルトで「Enterを適用する」と設定します。









## プレフィックス/サフィックス設定

とをサポートされています。デフォルトとして BCST-53 は、プレフィックス/サ		
フィックスを出力すると設定していますが、関連するバーコードをスキャンして、		
プレフィックス/サフィックスを非表示することができます。		
サポートされているプレフィックス/サフィックスのバーコードは付録 1 をご覧		
になってください。		
下記の手順に従って、「#」をプレフィッ	クスとして、「D」をサフィックスとして	
出力データを設定します		
1).「セットアップ」のバーコードを読み	取ります。	
2).「プレフィックス設定」のバーコード	を読み取ります。	
3).「#」のバーコードを読み取ります。	(付録 1 をご参照ください)	
4).「サフィックス設定」のバーコードを	読み取ります。	
5).「D」のバーコードを読み取ります。(	付録 1 をご参照ください)	
6).「保存して終了」のバーコードを読み	取ります。	
ご注意:プレフィックス/サフィックス設	定が完了すると自動的にプレフィックス	
/サフィックスを出力します。		
	<pre>Image: Image: Imag</pre>	
	TARG	
<u>ner</u>	商業家	
ノレノイツクスを設定する	(*)ノレノイツクスを衣示する	
ese		
	2225	
同衆記		
<b>L=114-15</b> (*)サフィックスを表示する	サフィックスを設定する	
빙정빙	민정민	
	5.0700 C	
<b>回府</b> 3-		
プレフィックスを非表示する	サフィックスを非表示する	





#### バーコードデータの先頭/末尾文字の削除









## 大文字/小文字の設定



#### 追加コード

EAN-8、EAN-13、ISBN、ISSN、UPC-A および UPC-E などバーコードは追加コードをつけることができます。2桁または5桁の追加コードは通常、メインコードの右側にありますが、メインコードよりサイズが小さいです。追加コードが無効になっている場合に BCST-53 はメインコードのみ読み取ります。





2桁の追加コード 以下の関連するバーコードをスキャンして、EAN-8、EAN-13、ISBN、ISSN、UPC-A および UPC-E などバーコードに 2 桁の追加コードを有効/無効するオプションを 選ぶことができます。デフォルトで「2桁の追加コードを無効する」と設定しま す。 2桁の追加コードを有効する (\*)2桁の追加コードを無効する 5桁の追加コード 以下の関連するバーコードをスキャンして、EAN-8、EAN-13、ISBN、ISSN、UPC-A および UPC-E などバーコードに 5 桁の追加コードを有効/無効するオプションを 選ぶことができます。デフォルトで「5桁の追加コードを無効する」と設定しま す。 5桁の追加コードを有効する (\*)5桁の追加コードを無効する 追加コードを必ず読み取る機能 本機能を有効にすると、スキャナーは追加コードのあるバーコードのみを認識し、 追加コードのないバーコードを読み取ることができません。 本機能を無効にすると、追加コードのないと追加コードのあるバーコードの両方 とも読み取ります。 追加コードを必ず読み取ることを有効 (\*)追加コードを必ず読み取ることを無 する 効する

区切り文字







#### Caps Lock 制御



#### 特定の文字で始まるバーコードのみを出力する

BCST-53 は、特定の文字(最大 6 桁)で始まるバーコードのみを読み取ることに設 定できます。出力可能の文字は付録 | をご参考ください。デフォルトとし「任意 の文字で始まるバーコードを出力する」と設定しています。 下記の手順に従って「A6 で始まるバーコードを出力する」と設定します 1.「セットアップ」のバーコードを読み取ります。 2.「特定の文字で始まるバーコードを出力する」のバーコードを読み取ります。 3.「A」のバーコードを読み取ります。(付録 1 をご参照ください) 4.「6」のバーコードを読み取ります。(付録 1 をご参照ください) 5.「保存して終了」のバーコードを読み取ります。 ご注意:始まる文字を設定した後、BCST-53 は、特定の文字で始まるバーコード のみ出力します。無効するには、「セットアップ」-「任意の文字で始まるバーコ







#### 白黒反転したバーコードを出力する



#### 特定の開始文字を非表示する

Code 128 および Code 39 は、特定の開始文字により製品パラメーターを示すために使用されます。 例えば、開始文字「P」は部品番号、開始文字「Q」は数量を表示します。BCST-53 は、D、K、P、Q、S、V、1P、1T、10D、17V、2P、4Lなど Code 128 および Code 39 の特定の開始文字を非表示にすることができます。 非表示にすると、出力されなくなります。BCST-53 のデフォルトは「特定の開始文字を出力する」と設定しています。









特定の開始文字を出力しない

(\*) 特定の開始文字をを出力する

## タイムスタンプ













セットアップ

下記の手順に従って、タイムスタンプを 09:34:07 2019/04/18 に設定します。 「セットアップ」のバーコードを読み取ります。 1. 「タイムスタンプで年を設定」のバーコードを読み取ります。 2. 3. 「数字1」のバーコードを読み取ります。 4. 「数字9」のバーコードを読み取ります。 5. 「タイムスタンプで月を設定」のバーコードを読み取ります。 「数字 4」のバーコードを読み取ります。 6. 7. 「タイムスタンプで日を設定」のバーコードを読み取ります。 8. 「数字1」のバーコードを読み取ります。 9. 「数字8」のバーコードを読み取ります。 「タイムスタンプで時を設定」のバーコードを読み取ります。 10. 「数字9」のバーコードを読み取ります。 11. 12. 「タイムスタンプで分を設定」のバーコードを読み取ります。 13. 「数字3」のバーコードを読み取ります。 「数字4」のバーコードを読み取ります。 14. 15. 「セットアップ」のバーコードを読み取ります。 16. 「タイムスタンプで秒を設定」のバーコードを読み取ります。 17. 「数字7」のバーコードを読み取ります。 18. 「保存して終了」のバーコードを読み取ります。 ご注意:タイムスタンプで年を 2000 年から 2099 年までしか設定できません。





#### ショートカットキー

ショートカットバーコードには2つのタイプがあります。 1.入力タイプ:これらのショートカットバーコードを使用すると、いくつかの文 字をすばやく入力できます。例えば、付録のバーコード「A」をスキャンすると、 文字「A」が出力されます。付録 | を参照してください。 2.機能タイプ:これらのショートカットバーコードは、単独で、または組み合わ せて機能します。バーコード「Tab」または「Enter」をスキャンすると、「Tab」 または「Enter」が機能します。 付録 || および付録 ||| を参照してください。





#### 出力文字タイプ







セットアップ



#### GS(^])をランダム文字に置換





























































## 付録 II:単独ショートカットキー























# 付録 III:組み合わせショートカット















